



院外講師ジョエルブランチ先生をお招きし、「みとよサマーセミナー」と題して、毎年恒例の臨床研修セミナーを開催しました。医学生2名の参加もあり、フレッシュな雰囲気の中、10時より教育回診が始まりました。理学的所見の取り方を身振りを交えながら熱心に説明して下さい、研修医はもちろん、上級医の先生方も真剣な表情で聴き入っていました。



昼食後 13 時からは、場所を豊浜コミュニティセンター「海の家」に移しました。



午後前半は、ケースカンファレンスです。初期2年目松浦宏樹先生のプレゼンテーションは全て英語でしたが、講師の先生とのやりとりも立派にこなしていました。症例はまれにみる疾患の中にも複雑な病態が二重、三重に潜んでおり、講師の先生をも唸らせるようなこれぞ臨床推論と言えるようなケースでした。



午後後半は、実際の身体診察のとりかたを研修医、学生でペアになってご指導いただきました。質問では普段気になっている所見の取り方の質問もあり、より実戦向けのレクチャーでした。





理学所見の取り方、臨床推論の進め方、そして最新の医学情報の取捨選択や情報発信に不可欠である医学英語を用いた学習に、当セミナーのような取り組みは将来非常に役立つと考えています。今後も当セミナーのような学習機会を提供していきたいと考えています。

セミナー後、恒例の医局BBQ大会が一宮公園で行われました。医局の先生方が、ご家族連れでいらして下さり、大人・子ども合せて40名程がご参加され盛況となりました。

